



武蔵野市長

松下玲子通信 <第2号> 2018/12/20

松下玲子を応援する会 E-mail: reiko@matsushita.name

FAX: 0422-50-0697

〒180-0006 武蔵野市中町 1-2-3 ミタカハイム 501

市政報告会のご報告

武蔵野スイングホールにて



去る8月19日(土)14時より武蔵野スイングホールにて、松下玲子市長の市政報告会(写真左)が行われました。まずは市長から2017年10月の就任以来、どのような視点で市政を行ってきたかの報告があり、その後、質疑応答に移りました。

市政報告会後の懇親会(写真下)では、乾いたのどを潤しながら、和気あいあいとした雰囲気の中、引き続きの意見交換と懇親が行われました。

ここで報告された内容を含め、松下市長のこれまでの活動を次ページに掲載いたします。

<参加者の声>

鎌内啓子さん (吉祥寺北町3丁目在住)

8月19日、市長就任後初の政策報告会には多くの支援者の方が集まり市政の報告を聞いた後、待機児童の問題、街並みの問題などの質疑に、市長は問題点を整理して丁寧に明快に応答。その様子を見てブレない信念の人・松下玲子さんを確認し頼もしさを実感しました。2年目からはより松下カラーを鮮明に打ち出し武蔵野市政をプロデュースして、市民に「女性市長は信頼おけるね」の実行を期待しています。



八木詢子さん (吉祥寺本町3丁目在住)

松下玲子市長の初当選を喜び、初登庁を見届けて10ヶ月。施政方針を表明された市議会、学校や地域のイベントで笑顔の元気なご様子に喜びを感じてきました。

この日の市政報告会では、この間の苦労よりも新しい職務に取り組んでいく自信にあふれていて、笑顔にも声にも、力強さが加わったことが、参加のみなさんにも感じられたかと思えます。

勉強会の提案にも意欲を表明されました。これからの活躍を見守り、応援を続けます。



武蔵野市長に就任し1年が経過しました。1年間、様々な公務を経験し、武蔵野市政の現状や今後取り組むべき課題について認識を新たにしています。市長の仕事は、市民・議会・職員のそれぞれの声を聞き、最終的な判断、つまり意思決定を行うことであると実感しています。必要に応じて可能な限り迅速に行うべきこと、じっくり考え結論を出すべきこと、細かな調整が必要なことなど様々なケースがあります。道半ばではありますが、試行錯誤しながら新たなことも行っています。以下いくつか具体的にお伝えします。

■災害対応、危険なブロック塀を即時撤去！

2018年6月18日の大阪北部地震では学校のブロック塀が倒壊し、通学途中の小学生や見守りボランティアの方が亡くなるという悲惨な事故が起きました。武蔵野市でも公立小中学校のブロック塀を緊急点検し、支え壁の無いブロック塀を即座に撤去しました。

撤去したブロック塀には卒業制作として、四季折々の学校行事の様子が生き生きと描かれていました。市議会文教委員会で行政報告を行った際には、ブロック塀をそのまま残せないか？描いた当時の生徒に連絡をして撤去して良いか聞くべきではないか？等の意見も出ましたが、こうした対応を短期間に行うのは困難であり、倒壊による悲惨な事故を繰り返してはならないとの思いで、即時撤去を決めました。

これまで子どもたちを見守ってくれたブロック塀の卒業制作には、感謝の気持ちを込めて写真におさめた後、お別れをしました。同時に、民家のブロック塀の補助制度を再度広報し、子どもたちの命を守るための通学路の安全対策を、保護者や学校と地域が一体となって進めていく取り組みをしています。東京都も新たな補助制度を創設するようですので、事故を教訓として二度と繰り返さないよう安全対策を進めます。

■記録的な酷暑、学校体育館への冷暖房機新設へ！

7月から8月、記録的な高温が続きました。武蔵野市内の公立小・中学校の普通教室や特別教室では冷暖房機設置100%を実現していますが、体育館では大型扇風機を設置しているところはあるものの、災害級ともいえる酷暑に対応できてはおりません。私自身、夏休みに入ってすぐ開催された防災宿泊訓練(小学校のおやじの会主催)を視察しましたが、あまりの暑さに、体育館はとても授業やイベントを行える場所ではないと体感しました。

市議会一般質問では、各会派から体育館に冷暖房機設置を求める声があがりました。建て替えを控えた学校もいくつかあり、教育委員会とも何度も議論をした上で、来年度、

市内の全公立小・中学校体育館へ冷暖房機を設置するという意思決定を行いました。建て替えを間近に控える3校には、今年度補正予算対応で先行設置します。

熱中症から子どもたちを守り、いざという時の防災拠点にもなる学校体育館の環境改善事業です。今後東京都の補助制度の詳細が明らかになり次第、都制度も活用しつつ事業を進めたいと思います。

■市議会との関係は？

「市長と議会は双方ともに選挙により市民から選ばれた代表であり、両者がそれぞれの役割をしっかりと担いつつ、お互いに協力し合って市政運営を行っていくことが重要です。」これは、武蔵野市自治基本条例（仮称）骨子案（報告）の第4章に書かれている、議会と市長との関係の趣旨・説明冒頭文です。

私自身2期8年間、都議会議員として議会での質問を通じて課題を明らかにした上で、様々な政策提言を行ってきましたので、市民の代表の市議会議員と協力し合って市政運営を行っていきたく実感しています。議会では議員からの質問に答えたり、行政報告という形で様々な情報提供を行ったりしています。限られた予算の中、職員とともに市政運営を行って参ります。

2019年4月には市議会議員選挙が行われます。お互いに協力し合って市政運営を行っていくことができる議員を、ひとりでも多く市議会にお送りいただきたいと切に願います。これから各議員の市政レポートがお手元に届く機会も増えてくると思いますので、何を言っているのか、どんな行動をとっているのか、美辞麗句を並べているだけではないのか、市民の皆さまにはしっかりとチェックしていただきたいと思います。

■今後の抱負

私は、幸せの定義は人それぞれだから、幸せはひとりひとりが追求すべきもの、不幸せは行政ができるだけ取り除いて、ひとりひとりが生き生きと、各々の幸せを追求しながら安心して暮らすことができるための土台を築くことが重要であると考えています。そのためには何をすべきか？何をすべきか？何をすべきか？日々、自問自答しながら、議論しながら課題解決に向けて取り組んでいます。

現状を正確に把握すること、その上で対応や対策を考え実行すること、今この瞬間を大切に、未来に向かって進んでいきたいと思いません。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。



新春の集いのご案内

東急REIホテル吉祥寺にて

来る2019年2月10日(日) 東急REIホテル吉祥寺に於いて、「松下玲子市長 新春の集い」を開催いたします。市長就任1年を経て、ますますの活躍を期待し皆さまと共に市長を支え育てて参りたい所存です。ぜひ、皆様お誘いあわせの上、親交を深める場といたしましょう。

日 時 2019年2月10日(日) 14時～16時 (受付は13時半より)

場 所 東急REIホテル吉祥寺 3F

(武蔵野市吉祥寺南町1-6-3 吉祥寺駅南口徒歩2分)

会 費 6,000円

※別紙にてお申し込みください。

ご入会とご継続・寄付のお願い

「松下玲子を応援する会」は、憲法・平和・基本的人権が尊重される社会および住み続けられるまち武蔵野市の実現を目的とし、講演会の開催、会員による会合の開催、会報の発刊、その他本会の目的を達成するために必要な事業を行います。この目的に賛同する個人で、入会申込書にご記入お申込みの上、年会費2,000円のお支払いをもって会員となります。ご入金の確認後、規約をお届けいたします。

入会ご希望の方は別紙の「入会申込書」にご記入の上、郵送、FAXまたはメールでご連絡ください(ご継続の方は入会申込書の再提出は不要です)。

この趣旨にご賛同いただき、ご入会・ご継続賜りますよう心よりお願い申し上げます

松下玲子を応援する会は、皆様からの会費と寄付で運営されています。寄付にご協力いただける方も、同封の払込取扱票にてご送金下さいますようお願いいたします。なお、本会への寄付は、寄付金控除の対象にはなりません。

※年会費、寄付ともに払込取扱票の受領証をもって領収証といたします。別途領収証が必要な方はお申出下さいますよう、お願いいたします。

住 所 〒180-0006 武蔵野市中町1-2-3 ミタカハイム501

FAX 0422-50-0697 メール reiko@matsushita.name

編集後記

2019年は、春に統一地方選挙、夏に参議院選挙が行われます。松下市長の市政を応援すると共に、私たちの理想が実現できる社会になるよう、政治への意識を高めていきたいと思っております。なお、本誌への投稿を随時募集しています。(宮子)

事務所には担当者が常駐していないため、お返事に時間を要します。ご容赦ください。